

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- 期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
- 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・雇用、教育、昇進、登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で差別しない体制を構築している ・感染症などを罹患した際にも、感染者の権利を守るために事前に社内で研修を行い、マニュアルによって対策を徹底している					○			○		○						○	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・就業規則にて、ハラスメントの禁止を明記している ・毎月の月末時に面談を行うことで、ハラスメントの相談や報告体制を整備している					○			○								○	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・労働基準法または就業規則に則り、労働者の労働時間を整備している ・長時間労働を是正するため、多様な働き方を推進している								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	【非該当】 ・現在外国人労働者がおらず、具体的な取組はまだない				○			○		○								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・ミーティングにて定期的に、安全管理の遵守を徹底している ・工事や高所での施工を伴う現場もあるため、現場における基本的な事故防止策に加えて、考えられる事故についても周知することで、事前に事故の防止を行っている			○				○										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・毎月の月末時に面談を行うことで、メンタルヘルスに対する相談体制を整備している		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・女性労働者の雇用率の維持、向上（現在、5名勤務（約33%）） ・多様な人材が活躍できる職場を整備している 【予定】 ・男女問わず育児休暇取得率、100%を達成する				○			○		○	○							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会			○						○									
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済				○					○		○	○						
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・事務所内、現場にて発生した廃棄物については、適切に分別し資源の再利用やリサイクルに努めている										○	○	○	○				

	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・自社にて使用する電力の自社発電化を目指し、社屋屋上に太陽光パネルを設置している ・積極的な節電を社内で周知し、事務所内の不要照明の消灯など徹底している				○		○	
12	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・自社における温室効果ガス排出量の削減を目指し、社屋屋上に太陽光パネルを設置している 【予定】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、計画的な削減を行う				○		○	○
13	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・法令で規制されている有害化学物質を把握し、極力使用を控えるようにしている		○		○		○	○
14	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・自社活動の中で環境へ悪影響を及ぼしうる可能性がある内容を把握して、生物多様性を目指し使用素材などに配慮している 【予定】 地域の生態系を把握し、計画的な保護活動などに参加する				○			○
15	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境				○				
16	環境										
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○	○	○
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境							○	
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・自社にて使用する電力の自社発電化を目指し、社屋屋上に太陽光パネルを設置している				○			○
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境							○	○
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・事務所内、現場にて発生した廃棄物については、適切に分別し資源の再利用やリサイクルに努めている				○		○	○
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職・贈収賄などを含む行動規範を就業規則において整備し、徹底している							○
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・不正競争行為などを含む行動規範を就業規則において整備し、徹底している							○
24	公正な事業慣行										
25	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・知的財産の保護のため、商標登録の取得、管理をしている				○	○		
26	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・個人情報の取扱の管理厳正化を徹底し、社内で周知している ・個人情報漏洩によるお客様被害の実例を定期的に周知し、対策強化を行っている							○
27	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会								
28	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスマント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会				○		○	○	○
29	製品・サービス										
30	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・製品における取扱いや使用に伴う安全を確保するため、取扱説明書をお客様の見やすさを意識してファイリングするなど、安全性の確保に努めている		○				○	
31	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・顧客対応にまつわるお客様帳簿を管理し、社内全体で認識の違いがないよう努めている ・日々の総括を社内全員で行い、お客様情報の共有を意識している					○		

30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○							○	○	○	
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・地域のインフラやライフラインを担う事業であることを強く意識して、地域の課題や問題の把握を積極的に行いその解決に貢献する						○				○	○	○	○	○	○	
33 社会貢献・地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会							○				○		○	○	○	○	
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済	・地域企業の生産した特産品を積極的に消費している						○	○		○	○	○					
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・法令遵守などを含む行動規範を就業規則において整備し、徹底している ・コンプライアンス徹底の研修を定期的に行っている														○		
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・経営理念を社内で共有し、SDGs達成もあわせて社内で強く認識している						○	○								○	
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																○	
39 組織体制	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会															○	○	
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・災害時に備えて、事業継続計画（BCP）の策定を行っている									○	○	○			○		
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	応用	社会、経済	・後継者候補がいる								○	○						○	

【記載留意事項】

- ・「期待レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合には、「具体的な取組」欄に、【非該当】と記載し、あわせて、その理由を記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック項目に関する具体的な取組を記載してください。また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・山梨県として力を入れている項目は、「山梨県総合計画（2021年改定版）」に掲載していますので、関連する「具体的な取組」がある場合は、記載してください。また、山梨県が取り組むSDGsに関する内容（水素・燃料電池、4パーセント・イニシアチブ、アニマルウェルフェアなど）を活用している場合も併せて記載してください。（次項の【その他独自に行っている取組】も同様。）

【その他独自に行っている取組】